

令和2年11月19日
石川県水産総合センター
企画普及部(担当：辻)
電話：0768-62-1324

珍しい南の魚が採れました

11月18日(水)に、能登町羽根(はね)沖に設置されている定置網で、これまで見たことのない「ハタ」の仲間が採れたとのことで、漁業者の方から石川県水産総合センター(能登町宇出津新港)に生きたまま持ち込まれました。

調べたところ、「チャイロマルハタ」と同定されました。本種が本州日本海沿岸で採捕されることは極めて珍しく、石川県では初めての確認記録となります。

附属の石川県海洋漁業科学館(「うみとさかなの科学館」)にて、11月23日(祝・月)まで公開しておりますので、是非この機会に、“南国からの使者”「チャイロマルハタ」をご覧になってみてはいかがでしょうか。

記

<チャイロマルハタ>

- ・ハタ科魚類の一種で、インド洋から太平洋の熱帯沿岸域に分布
- ・大型のものは1m、20kgにまで達する
- ・我が国では沖縄などで漁獲され、高級魚として扱われている
- ・今回漁獲されたサイズ：全長約60cm、体重約4.2kg

<「うみとさかなの科学館」での展示>

- ・11月23日(祝・月)まで水槽にて展示しています。
- ・開館時間は、9時30分～16時30分(入館は16時まで)となっています。
- ・入館は無料です。

<展示期間中の連絡先>

石川県海洋漁業科学館(「うみとさかなの科学館」)

ほうすぐんのとちょう うしつしんこう
石川県鳳珠郡能登町宇出津新港3丁目7番地

電話 0768-62-4655(直通)



【参 考】

周辺地図

